

石鳥谷中学校の改築計画

本年度は用地取得等を行う



藤原 未光 議員

石鳥谷中学校の改築について、本年度と来年度以降の事業計画、完成時期について伺う。

設計、用地取得と隣接地の整備を行う。その後は、財源の確保を図りながら本格的な工事に着手し、早期の充実した学習環境整備に努める。

道路事業の件数等

合併時に、新市建設計画の継続事業として位置付けられた道路事業の

件数、事業費、事業量について伺う。併せて、新規事業についても伺う。

答(建設部長) 継続事業は、29路線、34.2km、新規事業は、64路線、54.4kmとなっております。事業費は、合わせて約206億円となっております。



7月8日から開始された窓口業務の土日開庁

6月補正予算の編成方針

一体感の醸成と均衡ある発展を



山影 義一 議員

肉付け予算と位置付けられている6月補正予算の編成方針について伺う。

また、新市建設計画及び本補正予算における合併特例債発行の考え方について伺う。

また、合併特例債の発行については、本補正で実施時期や事業規模の見直しを行った。

行財政改革に対する基本姿勢

市民参画・協働の推進を基本に



本館 憲一 議員

合併の最大の目的は行財政改革であり、市民との協働を理解いただくためにも改革が必要であると考える。改革に対する基本姿勢を伺う。

また、新市建設計画の中で行財政改革の推進がうたわれ、主な施策事業として行政改革大綱の策定・推進を行っている。この大綱策定に当たっての手順を伺う。

また、新市建設計画の中で行財政改革の推進がうたわれ、主な施策事業として行政改革大綱の策定・推進を行っている。

また、新市建設計画の中で行財政改革の推進がうたわれ、主な施策事業として行政改革大綱の策定・推進を行っている。

農地荒廃防止と農林業振興策

水田放牧は一部で実施している



高橋 毅 議員

農地荒廃防止策として、転作地の草刈りと畜産振興を結び付けるため、繁殖牛や中小家畜導入を推進すべきと考えるが見解を伺う。

中小家畜の水田放牧は、実例等を研究していく。

整備負担金の軽減策

土地基盤整備事業に係る負担金が、農業経営を圧迫している。国や県に対して、軽減できるような働きかけをすべきと考えるが見解を伺う。

また、合併特例債の発行については、本補正で実施時期や事業規模の見直しを行った。

野外活動センター廃止後の活用

一部移譲を受けて存続させたい



藤井 英子 議員

県立野外活動センターは、廃止後解体されるというが、全施設を解体せずに活用を考えてほしいとの市民の声がある。市としての見解を伺う。

また、新市建設計画の中で行財政改革の推進がうたわれ、主な施策事業として行政改革大綱の策定・推進を行っている。

西公園保育園事業

西公園保育園の建設時期、サービス内容、運営形態について伺う。

また、新市建設計画の中で行財政改革の推進がうたわれ、主な施策事業として行政改革大綱の策定・推進を行っている。



改築が待ち遠しい西公園保育園(若葉町)

高校問題と病院問題への対応

引き続き県に要望していく



藤原 敬一 議員 (つじ野)

県立大迫高校と県立大迫病院の存続・充実は、地域住民が地域で生きるための最低要件である。地域住民は、今までも

り、医療が受けられる大きな不安を持っている。また、高校への進学も交通の便の関係などから不可能となる者も出てくる。このような地域の要望をどうとらえ、どう対処していくのか伺う。

また、県立大迫高校についても、生徒確保対策協議会が行う生徒確保及び独立校としての存続要望活動事業を支援し、引き続き県に対して要望していく。